

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成29年10月3日提出
【発行者名】	三井住友アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松下 隆史
【本店の所在の場所】	東京都港区愛宕二丁目5番1号
【事務連絡者氏名】	土田 雅央
【電話番号】	03-5405-0740
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり/ 3カ月決算型） 三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジなし/ 3カ月決算型）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	継続募集額(平成29年8月10日から平成30年2月8日まで) 三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあ り / 3 カ月決算型） 1兆5,000億円を上限とします。 三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジな し / 3 カ月決算型） 1兆5,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成29年 8月 9日付をもって提出しました「三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり / 3 カ月決算型）」および「三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジなし / 3 カ月決算型）」の有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について、グラフの一部に誤表記がありましたため、本訂正届出書により訂正を行うものです。

## 2【訂正の内容】

< 訂正前 > および < 訂正後 > に記載している枠囲みが訂正部分を示しています。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 2【投資方針】

##### (1)【投資方針】

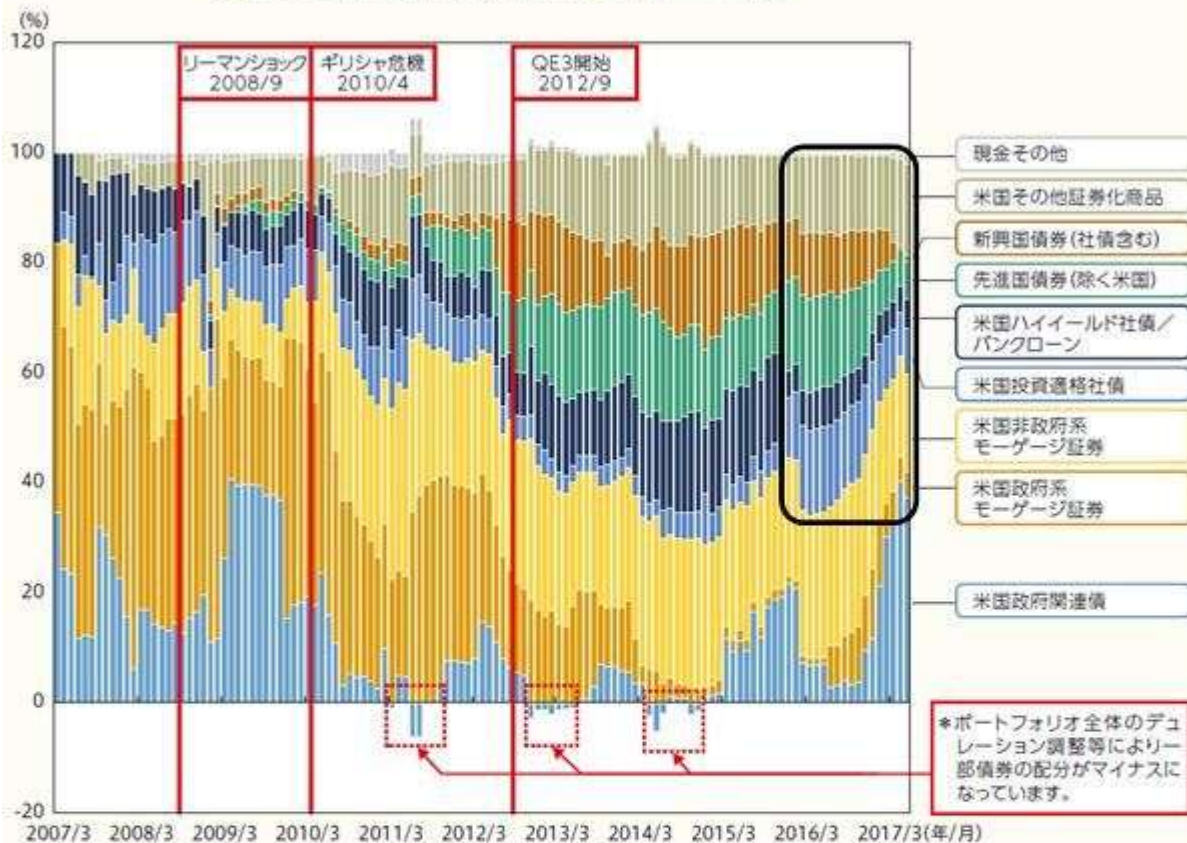
<訂正前>

( 略 )

## PIMCOファンドのリターンの源泉

- 単一の投資対象に偏ることなく、多様な投資対象に分散投資します。
- 市場環境や経済見通しに応じて、債券の種別配分の調整やデュレーション調整等の金利戦略により機動的かつダイナミックに運用を行います。

### [ 債券の種別配分推移(月次・時価ベース) ]



#### デュレーションとは

金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標です。この数値が大きいくほど、金利の変化に対する債券価格の変動率が大きくなります。

(注) データは2007年3月末～2017年5月末、PIMCOファンド(信託報酬等控除前)のデータを使用。

(出所) PIMCOのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

※上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託と同様の運用手法を用いたファンドの過去の実績であり、当ファンドの運用実績ではありません。

また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(以下略)

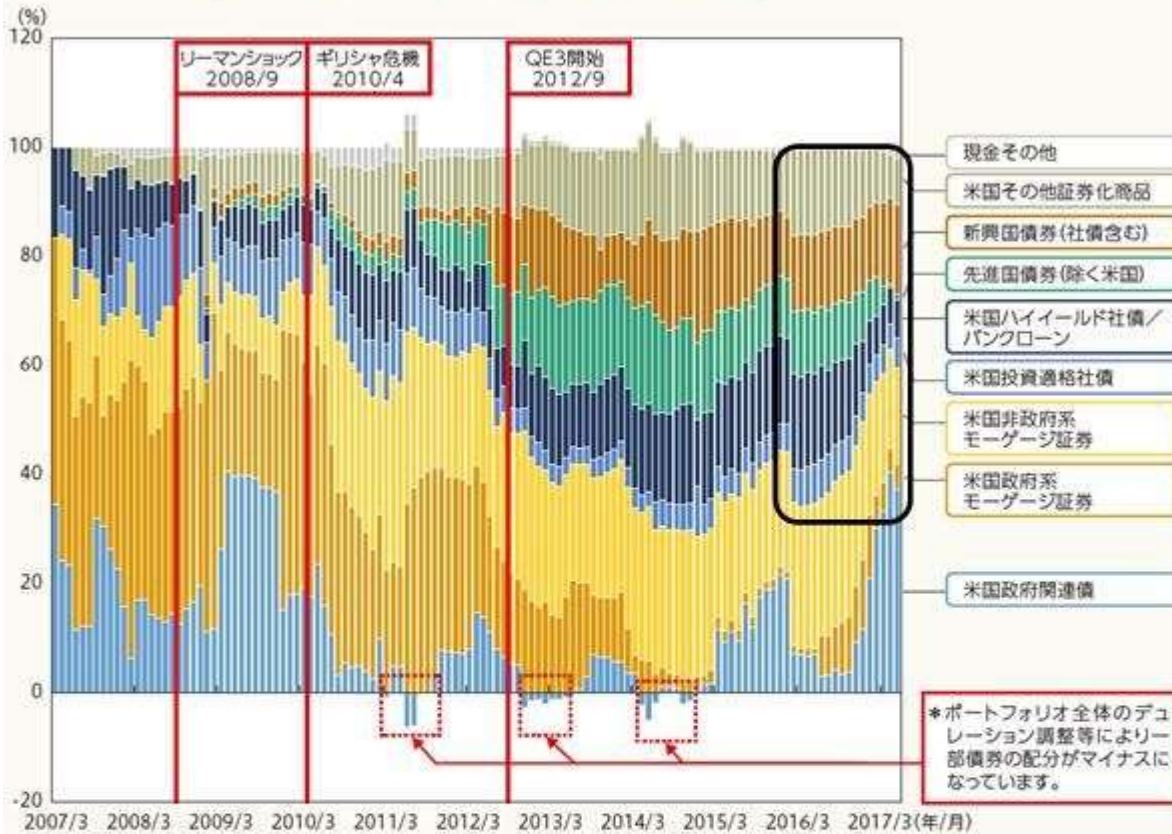
<訂正後>

( 略 )

## PIMCOファンドのリターンの源泉

- 単一の投資対象に偏ることなく、多様な投資対象に分散投資します。
- 市場環境や経済見通しに応じて、債券の種別配分の調整やデュレーション調整等の金利戦略により機動的かつダイナミックに運用を行います。

### [ 債券の種別配分推移(月次・時価ベース) ]



#### デュレーションとは

金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標です。この数値が大きいくほど、金利の変化に対する債券価格の変動率が大きくなります。

(注) データは2007年3月末～2017年5月末。PIMCOファンド(信託報酬等控除前)のデータを使用。

(出所) PIMCOのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

※上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託と同様の運用手法を用いたファンドの過去の実績であり、当ファンドの運用実績ではありません。

また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(以下略)